

入院から出産まで

入院の時期

お産が近づいたサイン

- 前駆陣痛

本格的な陣痛の前の不規則なお腹の張りをいいます

- 産徴(おしるし)

血液の混じったおりもののことをいいます

色は茶色から赤色まで様々です。これは、子宮の収縮に伴い、赤ちゃんを包んでいる膜が少しずつはがれた事により起こる出血です。おしるしがあっても、すぐにお産にはなりません



入院のタイミング

- 陣痛

お腹の張りや痛みが10分間隔程度になった時

経産婦で前回の分娩経過が早かった方、妊娠後期の おりもの検査でGBS陽性の説明を受けた方は、15分間隔になったころ、少し早めに連絡をお願いします

- 破水

赤ちゃんを包んでいる膜がやぶれて羊水が流れます

大きめのナプキンをあてて病院に連絡して下さい



このような症状があればすぐに連絡してください

- 突然の腹痛があるとき
- 出血が多い・止まらない
- 胎動が弱い・感じられない場合
- 帝王切開予定の場合

規則的なお腹の張りや痛み、出血、破水があったとき

連絡方法

☎ 0745-53-2901

【平日の場合】

産婦人科外来に連絡(午前8時30分から午後5時まで)
電話連絡のうえ、普段通り産婦人科外来へお越しください

【土日祝日・夜間の場合】

産婦人科病棟へ電話連絡、助産師が対応しますので指示を受け
診察の指示があれば救急受付で診察を申し出て東館2階の産婦人
科病棟へお越しください

電話内容

- 氏名
- 診察券の登録番
- 出産予定日(または妊娠週数)
- 初経産別
- 何で電話したの
- 陣痛の有無
- 破水の有無・破水の時間
- 出血の有無・量
- 胎動
- 医師から入院時に伝えるように言われていること
- 病院までの所要時間

心配なことがあり、受診すべきかどうか分からないなど悩んだときは電話して下さい。電話は必ずご本人がおかけください



入院時に準備していただくもの

入院手続き時に必要なもの

- 母子健康手帳
- 健康保険証
- 診察券
- 印鑑

入院中に必要なもの

- 洗面用具
- バスタオル タオル
- シャンプー・リンス 石けん
- パジャマ
- 産褥用のブラジャー
- 箸、コップ
- ペットボトル用のストロー
- ティッシュペーパー
- スリッパ
- お産パット10枚程度
- 大きめのショーツ または産褥ショーツ
- 産褥用のブラジャー
- 時計
- すこやかマタニティテキスト
- あれば便利なもの
母乳パット 円座



赤ちゃんの準備していただくもの

- タオル2枚
- ガーゼハンカチ

退院日に必要なもの

- 赤ちゃんの服
- おくるみ
- おむつ
- 自家用車で帰られる場合は チャイルドシート



出産のお祝いとして哺乳瓶を出産後に
プレゼントしています

入院中の赤ちゃんの服と紙おむつは準備しています



お産パットS・M・Lサイズ
産褥ショーツ
沐浴ガーゼ
おしりふきなど
分娩後にお渡しします

※ 分娩セット、出産後の記念品は内容が変更になる場合がございます

入院日数

経膣分娩

初産婦:分娩当日を含めて7日間

経産婦:分娩当日含めて6日目

帝王切開:11日間 (手術前日に入院)

入院費用

初産婦:約45万

(7日間入院、時間内出産)

経産婦:約42~43万円

(6日間入院、時間内出産)

休日、時間外、深夜分娩:

25500~57000円追加されます

予定帝王切開:約40~45万

(11日間入院)

- ❖ お部屋代(個室)別途料金がかかります
- ❖ 記載の料金は、今後変更となる場合があります
- ❖ 状況により前後することがあります

当院ではできるだけ現金でお支払いいただくて済むよう「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払い制度」をご利用いただくことを原則としています

※直接支払い制度とは出産育児一時金の請求と受け取りを、妊婦などに代わって医療機関等が行う制度です。出産育児一時金が医療機関へ直接支給されるため、退院時に窓口で出産費用を全額支払う必要がなくなります

※手続き方法など詳細は、妊娠後期の時にご説明いたします

病棟案内

■病室について

入院時に個室のご希望をお伺いします

入院前にあらかじめ個室の予約をして頂くことは致しかねますので、ご了承ください

個室の使用料につきましては、以下の表をご参照ください

区分	部屋数	市内	市外
特別室	1	¥10,400	¥16,000
A個室	3	¥7,600	¥11,400
B個室	3	¥4,500	¥7,100

※市外在住の方で、本市内に勤務地のある場合は、本市の住民に準じます

※室料は1日あたりの料金です(税抜き)


※病状が優先されますので、ご希望に添えない場合もあります

■分娩時の立会いについて

2023年5月より立会い分娩を再開しております(詳細についてはお問合せください)

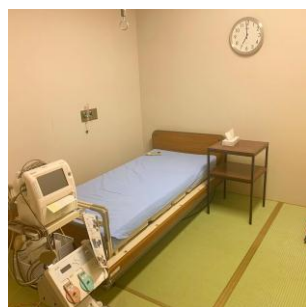
病棟のご案内

フロアマップ

 この印のあるお部屋は詳しい紹介があります

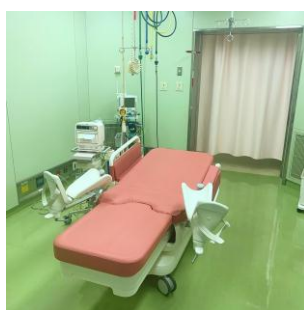


陣痛室



陣痛室1は床がフローリング、陣痛室2は畳のお部屋になっています。陣痛が強くなってくると、こちらのお部屋に移動して頂き、赤ちゃんの心拍数と陣痛がわかるCTGモニターを装着したりします。お母さんが楽な姿勢で過ごして頂きます。

分娩室



分娩室1と分娩室2があります。お産が進み、いよいよ出産！となりますと、こちらのお部屋に移動して頂き、分娩になります。

授乳室



授乳室では、授乳や育児技術の指導をさせていただきます。退院後も安心して、赤ちゃんのお世話ができますように、24時間通して、ご相談に応じます。当院には「アドバンス助産師」をはじめとする熟練の助産師が多数在籍しており、おっぱいの状態に応じて、援助させていただいています。

当院では母子同室を行っています。お母さんの体調に応じて、このお部屋で赤ちゃんをお預かりし、休息をとって頂くことも可能です。

新生児室



生まれた直後の赤ちゃんをお預かりしたり、呼吸障害児や低血糖ハイリスク児など、小児科処置が必要な赤ちゃんのケアを行う部屋です
(症状によっては、小児科病棟に転棟になる場合もあります)

沐浴室



スタッフによって毎日、赤ちゃんの沐浴があります
入院中には、助産師による「沐浴指導」もあり、実際に赤ちゃんが沐浴しているところを見学して頂きます

助産師外来



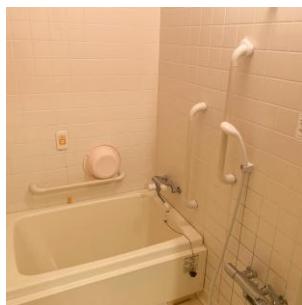
妊娠14週前後と32週前後の方は「助産師外来」を受けていただけます。「助産師外来」とは助産師が行う妊婦健診のことです

デイルーム



自動販売機、給湯器、電子レンジ、トースター、TVカード販売機などがあります

シャワー室



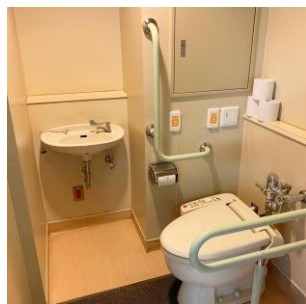
廊下



病棟の廊下にはかわいいペイントがたくさん描かれています

病室のご案内

大部屋(4人部屋)



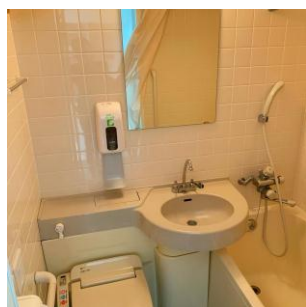
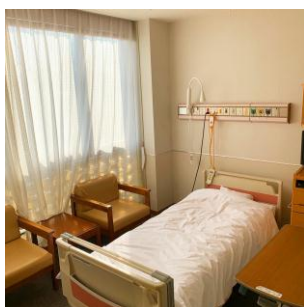
- 設備
テレビ 冷蔵庫 テーブル
ロッカー 椅子

- 大部屋での共有設備
洗面台 トイレ

お部屋の追加料金がかからないので、
低コストで済ませたい！という方には
おすすめです

(7部屋)

特別室



- 設備
※テレビ ※冷蔵庫 風呂 トイレ
洗面台 クローゼット 応接セット
キッチン 椅子 テーブル

※テレビカードなしでご利用頂けます

ゆったりとすごしたい！という方におすすめ
です。春には、「高田千本桜」がお部屋の窓
一面に咲き誇る特等席となります

(1部屋)

A個室

(3部屋)



- 設備
テレビ 冷蔵庫 クローゼット 応接セット
洗面台 テーブル 椅子 トイレ
(215号室のみ風呂)

B個室

(3部屋)



- 設備
テレビ 冷蔵庫 トイレ テーブル 椅子
クローゼット 洗面台